

MVE/CQ 併催研究会 in 宮崎シーガイアのご案内

マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)
コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

● 開催趣旨

恒例となりました、マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)、および、コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ) の併催研究会ですが、今年度は宮崎シーガイアにて開催いたします。テーマは「五感メディアの品質、仮想空間におけるコミュニケーションデザイン、および、一般」です。今回は、特別企画として、東京工業大学の佐藤誠先生による「ストリング型ハプティックインタフェース SPIDAR の研究開発について」、および、首都大学東京の渡邊英徳先生による「3D 仮想空間のアート&デザインワーク」という 2 件の特別講演を予定しております。発表申込は既に締め切っておりますが、発表されない方も奮って聴講参加下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

● 会期

2009 年 1 月 15 日 (木) ~ 16 日 (金) (二日間とも 9:00 開始, 17:30 終了)

● 会場

フェニックス・シーガイア・リゾート
ワールドコンベンションセンターサミット 2 階 会議場「ジブラルタル」
住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山
電話：0985-21-1081
ウェブ：<http://www.seagaia.co.jp/>

● 会場アクセス

下記シーガイアのページをご覧ください。
<http://www.seagaia.co.jp/japanese/access/>

※宮崎空港からシーガイアまでの無料バスの運行を検討しております。決まりましたら追ってお知らせいたしますが、シャトル運行ではなく、利用者の多い時間帯のみの運行となる見込みです。

● 宿泊手配

【お願い】今回の開催はフェニックス・シーガイア・リゾート様のご厚意により特別価格にて会議場を手配しております。また、宮崎コンベンションビューローからの開催支援金を受けるために、一定数の宿泊実績が必要です。つきましては、研究会参加者の皆様にできるだけ多く、シーガイア内の宿泊施設をご利用いただきたく、お願い申し上げます。学生さんにも気軽にご利用いただける価格のお部屋も用意されておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。宿泊申込は以下のリンクからお願いいたします。

宿泊申込ページ：<http://www.seagaia.co.jp/special/mvecq.html>

● 懇親会

年に一度の併催ですので、貴重なこの機会に研究者間の交流を深めていただければと思います。今回の懇親会は、シーガイア内の宿泊施設の一つ「シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート」にあるレストラン「パインテラス」にて、研究会初日終了後 18:30 から開催を予定しております。リーズナブルな参加費にて質の高いお食事、飲み物をバイキング形式でご用意できる見込みですので、ぜひご参加下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。(社人 5,000 円、学生 2,000 円の参加費を予定しております)

● アンケートのお願い

本研究会にご参加される方は、宿泊者数、懇親会参加者数、および、無料空港バス運行時刻決定のため、以下のアンケートにご回答いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。回答は以下の研究会

開催担当までメールにてお願いいたします。

<研究会開催担当（アンケート送付先）>

井原 雅行（MVE 研究会専門委員）： ihara_at_acm.org

（迷惑メール防止用に全角英字使用および@マークをアルファベット化しております）

———— アンケート ここから ————

Q 1.

以下のうち宿泊予定の日全てに○をつけて下さい。シーガイア以外にご宿泊の場合でもご回答下さい。

A 1.

- 1/14（水）：研究会前日
- 1/15（木）：研究会 1 日目
- 1/16（金）：研究会 2 日目
- 1/17（土）：

Q 2.

懇親会参加予定をお知らせ下さい。以下のうち該当するものを残して下さい。

A 2.

懇親会に（社会人として参加する／学生として参加する／参加しない）

Q 3.

1 便だけですが、宮崎空港ーシーガイア間で無料マイクロバスを運行する予定があります。できるだけ大勢の方がご利用できる時間を把握したいと思いますので、ご利用の予定をご記入下さい。

A 3.

（行き）宮崎空港→シーガイアの直行バスを

利用する：宮崎空港ご到着予定時刻：（ 日 の : 頃）

利用しない

（帰り）シーガイア→宮崎空港の直行バスを

利用する：シーガイアご出発予定時刻：（ 日 の : 頃）

利用しない

なお、利用希望者多数の場合、全員はご乗車できないかもしれません。あらかじめご了承下さい。

有料の定時直行バスもございます。時刻表などは、下記シーガイアホームページをご覧ください。

http://www.seagaia.co.jp/japanese/access/access_port.html

———— アンケート ここまで ————

● 開催プログラム

詳しくは、以下の URL をご覧下さい。

<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=MVE>

<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=CQ>

1 月 15 日（木）午前 MVE1（09：00～10：30）

(1)/MVE 09:00 - 09:30

HD 映像伝送システムによる高臨場感遠隔講義の実現に関する研究

○西原 功・中野慎夫（富山県大）・中島雅樹・青木功介（ISI）・黒田 卓（富大）

(2)/MVE 09:30 - 10:00

知識科学での「アウェアネス」を支援する「アウェアネス TV」方式 ～ テレビが視聴者に気付く ～

○澤井 進（学情研）

(3)/MVE 10:00 - 10:30

GPS と加速度センサを用いたウェアラブル学習システムのための移動スケジュール予測
○西川知宏・間下以大・清川 清・竹村治雄 (阪大)

--- 休憩 (20 分) ---

1 月 15 日 (木) 午前 CQ1 (10:50~11:50)

(4)/CQ 10:50 - 11:20

アドホックネットワークにおける中継謝金受取意思額とセキュリティ意識の関係
○矢守恭子 (朝日大)・高橋 徹・田中良明・富永英義 (早大)

(5)/CQ 11:20 - 11:50

情報還流プロトタイプシステム試作
○有安香子・妹尾 宏・鹿喰義明 (NHK)

--- 昼食 (100 分) ---

1 月 15 日 (木) 午後 特別講演 1 (13:30~14:40)

(6)/共通 13:30 - 14:40

[特別講演] スtring型ハプティックインタフェース SPIDAR の研究開発について
○佐藤 誠 (東工大)

--- 休憩 (20 分) ---

1 月 15 日 (木) 午後 企画一般セッション (15:00~17:30)

(7)/共通 15:00 - 15:30

携帯型力覚提示デバイスの試作と認知実験
○中山功一・井ノ上直己 (NICT/ATR)

(8)/共通 15:30 - 16:00

力覚を利用した積み木遊びにおける主観評価 ~ ネットワーク遅延揺らぎ及びパケット欠落の影響
~
黄 平国・藤本 猛・○石橋 豊・菅原真司 (名工大)

(9)/共通 16:00 - 16:30

機械的性質の触運動知覚モデル
○大西 仁 (NIME)・望月 要 (帝京大)

(10)/共通 16:30 - 17:00

EMGUI: 筋電ユーザインタフェースのための動作認識手法
○伊藤大司・尾関基行・中村裕一 (京都大)・櫻沢 繁・戸田真志 (未来大)・秋田純一 (金沢大)

(11)/共通 17:00 - 17:30

LimpDual Touch における両面タッチ入力の実験的検討
○岩淵正樹 (東大)・筧 康明 (慶大)・苗村 健 (東大)

1 月 16 日 (金) 午前 CQ2 (09:00~10:00)

(12)/CQ 09:00 - 09:30

視覚障害者のための身体表現運動学習支援システムの開発

○出原立子・中村亮平・村崎和樹・宮嶋佳之・永瀬 宏（金沢工大）

(13)/CQ 09:30 - 10:00

故障特性の推定に基づくネットワーク信頼度判定法の検討

○松川達哉・船越裕介（NTT）

―― 休憩 （ 20 分 ） ―――

1月16日(金) 午前 特別講演2（10:20~11:30）

(14)/共通 10:20 - 11:30

[特別講演] 3D 仮想空間のアート&デザインワーク

○渡邊英徳（首都大東京）

―― 昼食 （ 100 分 ） ―――

1月16日(金) 午後 MVE2（13:10~15:10）

(15)/MVE 13:10 - 13:40

投影型シースルーピラーのための投影画像生成・補正

○安藤友二（名城大）・齋藤綾亮（トヨタテクニカルディベロップメント）・柳田康幸（名城大）

(16)/MVE 13:40 - 14:10

双曲面ハーフミラーを用いた超広視野頭部搭載型プロジェクタのためのレンダリング手法

○竹田夏木・清川 清・竹村治雄（阪大）

(17)/MVE 14:10 - 14:40

大規模仮想環境における共同注意を支援する視覚化手法の実装

○湯本貢司・清川 清・竹村治雄（阪大）

(18)/MVE 14:40 - 15:10

A Study on Designing Adaptive User Interface for Different Screen Sizes

○Kumud Brahm Singh・Kiyoshi Kiyokawa・Haruo Takemura (Osaka Univ.)

―― 休憩 （ 20 分 ） ―――

1月16日(金) 午後 CQ3（15:30~17:30）

(19)/CQ 15:30 - 16:00

自律移動制御機能を持つコミュニケーションロボットに関する提案

○中沢 実・斎藤政仁・郭 清蓮・永瀬 宏（金工大）

(20)/CQ 16:00 - 16:30

画面遷移における遅延の許容範囲と遷移方法

○中根一愛・田中 清・米村俊一・東野 豪・浅野陽子（NTT）

(21)/CQ 16:30 - 17:00

IPネットワークでの遠隔講義における符号化ビットレートと受信バッファリング制御が教育効果に及ぼす影響

○野田晃一郎（名工大）・深谷和義（椙山女学園大）・布目敏郎・田坂修二（名工大）

(22)/CQ 17:00 - 17:30

シミュレーション解析に基づく BGP 経路障害箇所推定法に関する一検討

○立花篤男・阿野茂浩（KDDI 研）・鶴 正人（九工大）